KAGOME

# 機能性表示食品

| 機能性表示食品 | | | |
|---|---|---|---|
| **商品名** | ＫＡＧＯＭＥ（カゴメ）毎日飲む野菜 | | |
| **機能性関与成分名** | GABA | | |
| **機能性表示** | 本品にはGABAが含まれます。GABAには血圧が高めの方の血圧を下げる機能があることが報告されています。 | | |
| **届出番号** | D79 | **法人名** | カゴメ株式会社 |




●品名:野菜ミックス濃縮ジュース●原材料名:野菜(トマト(輸入又は国産)、にんじん、赤ピーマン、アスパラガス、パセリ、かぼちゃ、ほうれん草、ブロッコリースプラウト)、レモン果汁●内容量:3.2kg(160g×20本)●賞味期限:短側面に記載●製造者:カゴメ株式会社 名古屋市中区錦3丁目14-15

製造所:カゴメ㈱那須工場 栃木県那須塩原市西富山30

◆トマトの産地は、過去3年間の使用実績順に基づき表示

●本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。●本品は、疾病に罹患している者、未成年者、妊産婦(妊娠を計画している者を含む。)及び授乳婦を対象に開発された食品ではありません。●疾病に罹患している場合は医師に、医薬品を服用している場合は医師、薬剤師に相談してください。●体調に異変を感じた際は、速やかに摂取を中止し、医師に相談してください。

血圧が高めの方の
血圧を下げる
ことをサポート
機能性表示食品
機能性関与成分:GABA
機能性関与成分による研究報告

食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

**届出表示**

本品にはGABAが含まれます。GABAには血圧が高めの方の血圧を下げる機能があることが報告されています。

**1日摂取目安量**

1日1本(160g)を目安にお召し上がりください。

**摂取上の注意**

多量に摂取することにより、疾病が治癒したり、より健康が増進できるものではありません。降圧剤等の医薬品を服用している方は医師、薬剤師にご相談ください。

本品は、事業者の責任において特定の保健の目的が期待できる旨を表示するものとして、消費者庁長官に届出されたものです。ただし、特定保健用食品と異なり、消費者庁長官による個別審査を受けたものではありません。届出番号:D79

**栄養成分表示(1本/160g当たり)**

| | | | |
|---|---|---|---|
| エネルギー | 49kcal | ナトリウム | 0~116mg |
| たんぱく質 | 1.7g | (食塩相当量 | 0~0.3g) |
| 脂質 | 0g | カリウム | 210~950mg |
| 炭水化物 | 11.1g | カルシウム | 5~57mg |
| 糖質 | 9.8g | ビタミンE | 0.6~3.8mg |
| 糖類 | 8.0g | ビタミンK | 0~18μg |
| 食物繊維 | 0.3~2.3g | 葉酸 | 8~110μg |
| 機能性関与成分:GABA 15mg | | | |
| リコピン | 3~19mg | β-カロテン | 1.1~8.2mg |

●食塩、砂糖は使用しておりません。

食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

●本品は、事業者の責任において特定の保健の目的が期待できる旨を表示するものとして、消費者庁長官に届出されたものです。ただし、特定保健用食品と異なり、消費者庁長官による個別審査を受けたものではありません。届け出られた科学的根拠等の情報は消費者庁のWebサイトで確認できます。
●本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。
●本品は、疾病に罹患している者、未成年者、妊産婦（妊娠を計画している者を含む。）及び授乳婦を対象に開発された食品ではありません。
●疾病に罹患している場合は医師に、医薬品を服用している場合は医師、薬剤師に相談してください。
●体調に異変を感じた際は、速やかに摂取を中止し、医師に相談してください。

商品情報(企業Webサイト)

消費者庁　機能性表示食品の届出情報検索サイト

| | |
|---|---|
| **機能性の評価方法** | 最終製品ではなく、機能性関与成分に関するシステマティックレビューで、機能性を評価している。 |
| **当該製品の機能性に関する届出者の評価** | 【標題】<br>「ＫＡＧＯＭＥ（カゴメ）毎日飲む野菜」に含まれる機能性関与成分「GABA」による血圧低下作用に関するメタ分析を含むシステマティックレビュー(*1)<br>【目的】<br>食品に含まれるGABAに、血圧を低下させる作用があるかを検証することを目的としました。 |

消費者庁-機能性表示食品の届出情報検索(https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/foods_with_function_claims/search)の商品情報より弘前大学健康未来イノベーション研究機構にて作成

| | |
|---|---|
| **当該製品の機能性に関する届出者の評価(表面続き)** | 【背景】<br>現在、高血圧症、糖尿病、脂質異常症の患者は増加しており、19,400千人が、メタボリックシンドロームが強く疑われる者または予備軍と考えられています。このような疾患や症状に対して、その発症自体を予防すること、すなわち一次予防の重要性が注目されるようになっています。<br>GABAは野菜や果実、発酵食品などに多く含まれるアミノ酸の一種で、血圧低下作用を示すことが報告されています。届出者は、GABAを含む食品の摂取に血圧低下作用があるかを検証し、その結果をお客様へお伝えすることがお客様の健康増進のために大切であると考えました。<br>【レビュー対象とした研究の特性】<br>ヒトの血圧に対するGABAの作用が記載されている研究論文について、バイアスを避けながら、血圧低下作用の有無や程度を深く、詳しく評価しました。対象者は疾病に罹患していない方(未成年者、妊産婦及び授乳婦を除く)としました。但し、血圧に関しては、血圧が正常の方(正常血圧者)、血圧が高めの方(正常高値血圧者)に加えて、軽症者(I度高血圧者)も対象としました(*2)。このような方に対して、GABAを含む食品の摂取が、GABAを含まない食品の摂取と比較して、収縮期血圧(SBP)および拡張期血圧(DBP)の低下作用を示すかを検証しました。また、論文として報告されている研究の妥当性と信頼性を評価しました。<br>【主な結果】<br>調査によって18編の研究論文が抽出されました。このうち12編の研究論文には、統計学的な解析方法であるメタ分析に使用出来ない明確な理由があったため、残りの6編の研究論文に示された結果についてメタ分析を行いました。その結果、1日あたり12.3 mgのGABAを12週間摂取することは、正常血圧者の血圧には影響を与えず、正常高値血圧者とⅠ度高血圧者に対して血圧を低下させる作用があることが明らかとなりました。また、軽症者(I度高血圧者)を除いて解析したところ、血圧が高めの方(正常高値血圧者)のみでも同様に血圧を低下させる作用があることが明らかとなりました。<br>【科学的根拠の質】<br>全体を通して、解析に使用した研究は概ね信頼できるものでした。複数の論文から得られた結果の違いは小さく、GABAの血圧低下作用に関する情報には一貫性があると考えました。但し本調査には、対象となった個々の研究論文において、参加者の選定時にバイアスがなかったかどうかを厳密には評価できない、等の研究の限界もあります。<br><br>(*1)システマティックレビューとは、研究論文にくまなくあたり、偏りを限りなく除きながら質の高い研究データを収集し、それらを評価、分析する調査のことです。<br>(*2)正常血圧者はSBPが130 mmHg未満かつDBPが85 mmHg未満の方、正常高値血圧者はSBPが130～139 mmHg又はDBPが85～89 mmHgの方、I度高血圧者はSBPが140～159 mmHg又はDBPが90～99 mmHgの方のことです。 |
| **当該製品の安全性に関する届出者の評価** | 今回届出を行う商品は、機能性関与成分としてGABAを15 mg含む。本商品は、日本国内において20年の販売実績（累計販売数3億本以上：自社調べ）がある。これらは通信販売で販売されており、地域が限定されない全国の幅広い年代の方々に摂取されていると考えるが、安全性を懸念するようなお客様からの指摘は発生していない。以上のように、今回届出を行う商品は十分な喫食実績を有し、その安全性に問題は無いと判断する。 |
| **摂取をする上での注意事項** | 多量に摂取することにより、疾病が治癒したり、より健康が増進できるものではありません。降圧剤等の医薬品を服用している方は医師、薬剤師にご相談ください。 |